

地元代表協議会における主な協議の概要

<協議の進め方>

協議 第一段階	適正配置の <u>必要性</u> ・ <u>地域との関連</u> ・ <u>進め方等</u> の協議 ⇒第5回協議会で適正配置が必要であることを合意
↓	
協議 第二段階	適正配置の <u>方向性</u> の協議 ⇒第17回協議会で小学校の統合時期を合意
↓	
協議 第三段階	適正配置後の跡施設活用の協議 ⇒合意事項を「跡施設活用に関する要望書」として市へ提出 (協議会の終了)

<第17回協議会> 平成26年 1月29日(水) 18時30分～20時30分

○中学校の統合について

- ・12月16日に開催された第1回統合準備会（花見川第一中学校・花見川第二中学校）について、協議内容や統合準備だより等の報告が事務局より行われた。

○小学校の統合について

- ・前回協議会で統合時期を平成29年4月とする方向性が確認されたことを受けて、各団体が持ち帰って話し合った結果、特に反対する団体はなく、第一小と第二小の統合時期については、平成29年4月とすることが合意された。
- ・統合に関する要望書（案）については、「普通教室棟を撤去し校庭を拡充すること」や「子どもルームを第一小の敷地内に設置すること」を盛り込むことを含め、合意された。
- ・統合に関する要望書の提出については、会長・副会長が教育長に提出後、教育委員会会議に諮って正式決定されることが事務局より説明された。中学校統合と同様に、会長・副会長と事務局で作成した周知文を協議会として自治会や各学校の保護者、近隣の幼稚園や保育所等に配布することが了承された。

<第18回協議会> 平成26年 7月2日(水) 18時30分～20時30分

○中学校の統合について

- ・5月12日～30日にかけて、花見川地区小中学校の保護者及び地域住民を対象に、統合新設校の校名募集アンケート調査が実施され、246件の回答のうち、「花見川中学校」が最多（186件）であったことや、教育委員会内の校名検討委員会で選定後、市議会で正式に校名が決定されること等の報告が事務局より行われた。
- ・2月26日に開催された第2回統合準備会について、協議内容や統合準備だより等の報告が事務局より行われた。

○小学校の統合について

- ・3月24日に地元代表協議会から「花見川地区小学校の統合に関する要望書」が千葉市教育委員会教育長に提出され、5月29日に開催された千葉市教育委員会会議において、統合を正式に決定したこと等の報告が事務局より行われた。

○通学路の安全対策の状況について

- ・花見川第一小学校長と花見川第二小学校長より提出された「交通安全施設の整備について」の要望書をもとに、警察署や道路管理者、学校教育委員会が主体となって通学路合同点検を7月に実施する予定であること等を事務局から説明した。

○小・中学校の統合による跡施設活用の要望について

- ・地元の諸団体の意見集約について、第22地区町内自治会や、各小中学校PTA・保護者会、学校体育施設開放運営委員会、社会福祉協議会に加え、スポーツ振興会等に要望依頼をして、正副会長が要望書の原案を作成することとなった。